

Gakuvo Style Fund
“キミの学びが、世界をよくする”
第3回募集要項

Gakuvo Style Fund について

Gakuvo（日本財団学生ボランティアセンター）は、ボランティア活動などの社会貢献活動を通して、成長する学生を応援します。単に誰かの役に立つだけでなく、活動を通して成長し、社会へはばたく人材を育成するため、活動を支援するファンドを創設しました。

そのようにして成長した学生が、ひとりでも多く社会へと羽ばたき、社会を変え、世界をよくする確実な一歩となることを確信して設立されたファンドです。

※Gakuvo Style とは…

一般のボランティアとは異なり、ボランティア活動を通してボランティア自身が、日常生活の中では意識していなかった社会問題に気づき、その解決を模索し、行動にうつすことによってボランティア自身が成長していくプロセス、およびその成長に重きをおいたボランティアの姿を指します。もちろん、成長するだけでなく、一般のボランティア同様、社会問題を改善していくことも重要な要素です。

◆対象となる団体

「世界をよくする」という大きな目的のもと、具体的な実施計画をもち、実施する力をもつ団体で、下の条件を満たす団体が対象です。

- (1) 大学生及び大学院生が活動する団体（ボランティア活動を実施する時。メンバーの大半が大学生であること。短大生を含みます。個人での活動は対象としません）。
- (2) 日本国内に団体の拠点があること。
- (3) 2017年3月31日までに活動を一旦終了することができること。
- (4) 2017年4月以降に開催する活動報告会に参加し、企画内容・活動の様子および成果を発表できること。
- (5) 求められる証書類を期限までに提出できること。
- (6) 団体の設立趣旨や活動内容が、特定の政治団体、宗教団体、営利団体に偏らないこと。

※ 国内外のあらゆるボランティア活動を対象としますが、既に自らの力で実施できている活動は対象となりません。

◆支援対象活動（コース）と協力金額

（Aコース）Colla・vo（こらぼ）

- ・新たな活動展開を図るため、他の学生ボランティア団体のみならず、既存の枠組みを超えた企業や行政、NPO、更には特定のスキルをもつスポーツ団体やサークルなどと協働してプログラムを行うことで、今までにない活動が可能となるものが対象です。
- ・ボランティアを主たる目的ではない学生団体が、自ら持ち合わせている技術力や特技を最大限に生かしたボランティア活動も対象とします。
- ・協力金額は 20 万円まで（1 万円単位）です。

（Bコース）Yuru・vo（ゆるぼ）／書類審査のみ

- ・初めの一步を踏み出そうとする、または踏み出しつつある学生団体が対象です。初めてボランティア活動を行う団体、または活動実績が 2 年未満の団体が該当（1 回限り）します。なお、活動実績は問わないため、これから活動を始めようとしている団体も対象となります。
- ・様々なボランティア活動のシーンが考えられますが、各フィールドにて直接使用する資器材等を対象とします。
- ・協力金額は 1 万円から 10 万円まで（1 万円単位）です。

（Cコース）Baca・vo（ばかぼ）

- ・比較的活動経費のかかる海外などでのボランティア活動で、その活動を行う地域で発生している課題解決にどっぷりと浸かり、脇目もふらず、がむしゃら、かつディープに活動している学生団体を対象とします。徹底的なめり込み企画ボランティア活動に対して支援します。
- ・海外ボランティアに限らず、国内ボランティアも対象となります。
- ・協力金額は 30 万円まで（1 万円単位）です。

◆応募にあたっての注意事項

(1) プレゼン審査会に関して

Aコース、Cコース応募者は、一次審査通過後、プレゼン審査会にてプレゼンを実施して頂きます。プレゼン審査会参加時は1団体につき発表者1名のみ、日本財団学生ボランティアセンターの定めにより、交通費、宿泊費を支給します（交通費・宿泊費は自己負担となりますが、複数でプレゼンすること自体は構いません）。

日時：7月31日（日）

場所：日本財団ビル1階 バウルーム（東京都港区赤坂1丁目2-2）

(2) 活動中の報告に関して

支援が決定した団体は、活動期間中にも報告を行ってまいります。詳細は、決定時にお伝えします。

活動報告 参考ページ：<http://gakuvo.jp/katsudou2015/>

(3) 活動報告会に関して

応募コースにかかわらず、2017年4月以降に開催する活動報告会に参加できることが条件になります。活動報告会では、支援対象となった活動の企画内容・活動の様子、および成果を発表してまいります。活動報告会の日程は、支援対象となった団体宛てに後日、連絡します（場所は東京都内）。プレゼン審査と同様、活動報告会参加にあたっては、1団体につき1名のみ（発表団体は2名まで）、日本財団学生ボランティアセンターの定めにより、交通費、宿泊費を支給します（自己負担となりますが、複数メンバーの参加も可能です）。

(4) 協力金額から支払う対象とならない経費

飲食を伴う会合費／第三者への現金供与

(5) 複数コースへの申請は認められません（A、B、Cの各コースのどれか一つを選んで応募してください）。

◆協力金採択決定までのスケジュール

2016年 6月1日～16日	: 募集期間（6月16日17時入力締切。時間厳守）
6月17日～7月12日	: 集計・書類審査期間
7月12日頃	: プレゼン審査会出場団体通知（Aコース、Cコースのみ）
7月31日	: プレゼン審査会（Aコース、Cコースのみ）
8月5日	: 審査結果発表
8月下旬	: 採択団体の指定の口座あてに、協力金振込み
8月～2017年3月	: 活動期間中報告
2017年 4月以降	: 活動報告会

◆選考方法

社会への貢献度、独創性、企画力、実施可能性、学生らしさなどの観点から、第一次審査を実施します（書類審査）。

その書類審査をパスした団体が、7月31日のプレゼン審査会に出場し、活動に関するプレゼンをしてもらい（審査項目は書類審査項目に加え、プレゼン力も問われます）、それをもとに審査委員の選考により決定します（Aコース、Cコース応募団体で、プレゼン審査に参加できない団体は、支援の対象となりません）。

プレゼン審査会を行なうのは、Aコース、Cコースのみとし、Bコースは書類審査のみとします（Bコース応募団体も、プレゼン審査会を聴講することは構いません）。

◆審査委員

（五十音順）

田中美咲	（一般社団法人防災ガール 代表理事）
谷口浩一	（ソニーマーケティング株式会社広報・渉外部 総括部長）
西尾雄志	（日本財団学生ボランティアセンター 代表理事（理事長））
西村万里子	（明治学院大学ボランティアセンター長）
野沢慎司	（明治学院大学 副学長）

◆選考結果発表方法

2016年8月5日に日本財団学生ボランティアセンター公式webにて掲載します。
また、採択、不採択に関わらず、文書にて通知いたします。

◆応募方法

当センター公式Webから応募してください。

<http://gakuvo.jp/gakuvostyle2016/>



- (1) 応募の前にご自身のPCなどでバックアップをとってから、コピー&ペーストで入力することをおすすめします。
- (2) 応募のため主な記入内容は、以下のとおりです。
 - ・申し込みコース ・団体名称 ・団体紹介 ・活動対象
 - ・活動のニーズとその対象 ・活動内容 ・期待する成果
 - ・活動予定期間（スケジュール） ・協力金の用途
 - ・申請金額（各コースの上限金額を上回らないこと）
 - ・代表者氏名とその連絡先 ・活動を伝える写真1点

◆お問い合わせ先

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 明治学院大学ボランティアセンター内

『Gakuvo Style Fund』事務局

TEL : 03-5421-5131 FAX : 03-5421-5144 月～金 10時～17時

Eメール : gsfjimu@mguad.meijigakuin.ac.jp

- ◆同ファンドは、明治学院大学ボランティアセンターとのパートナーシップのもと、運営しています。
- ◆応募・お問い合わせに際してご提供いただいた皆様の個人情報は、日本財団学生ボランティアセンター（Gakuvo）と明治学院大学ボランティアセンターの間で定めた個人情報の取り扱いに沿って厳重に管理・保管し、ご本人の同意なく今回の活動以外の目的での使用はいたしません。
- ◆支援が決定した団体の活動に関して、ボランティア活動のPRのために、当ファンドのホームページや事務局から発行するファンド報告書において、団体名および活動の様子を伝える写真などを掲載することがあります。あらかじめご了承ください。
- ◆事務局から発行する報告書において、支援が決定した団体の連絡先（eメールアドレスなど）を掲載する可能性があることをご了承ください。